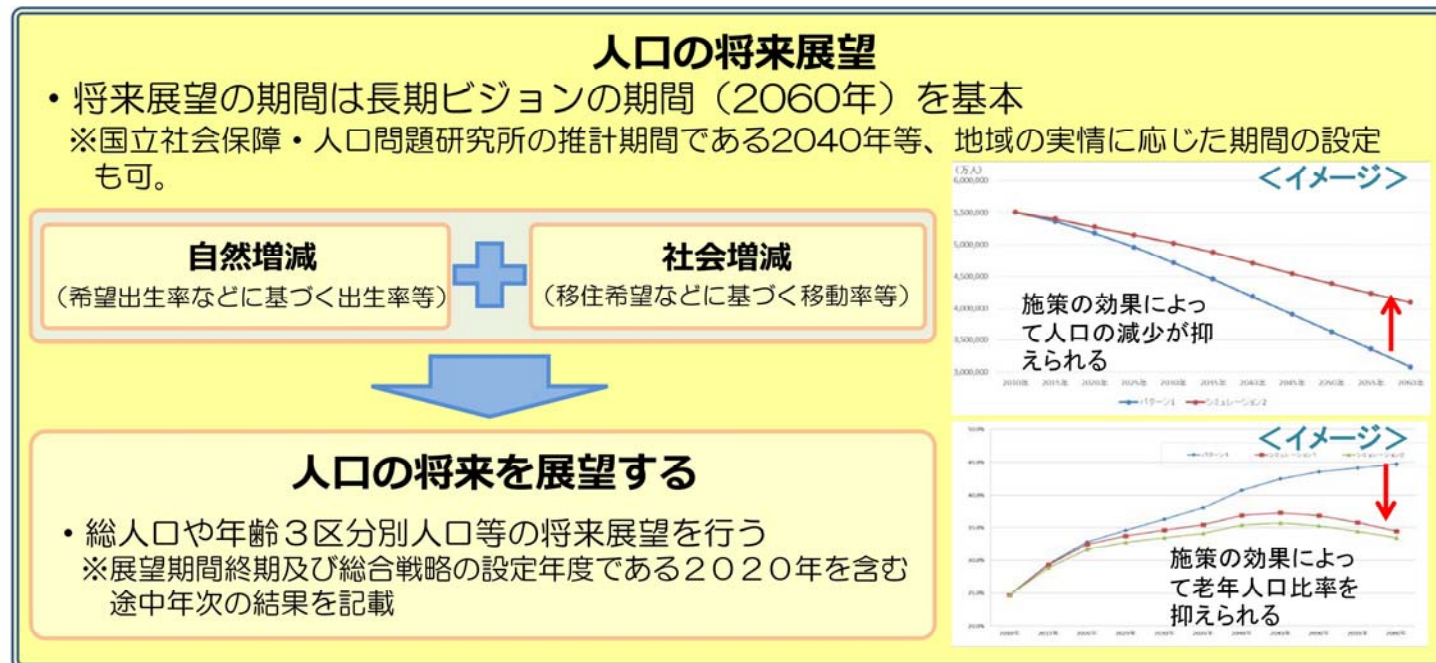
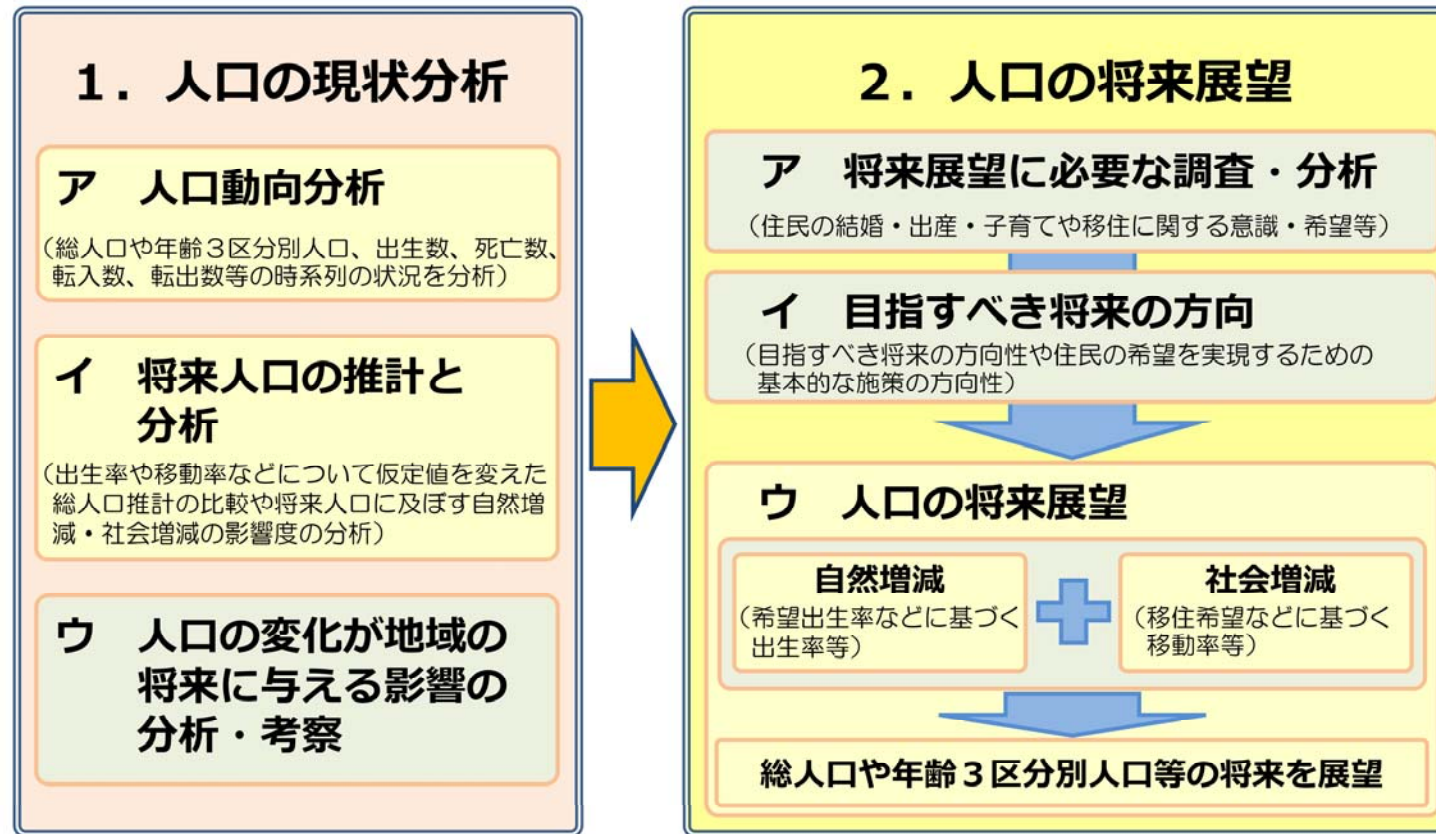


# I 人口ビジョンについて

## 1 国が示す地方人口ビジョン策定の考え方



## 2 市の考え方（案）

### (1) 現状分析及び人口推計

長岡市における人口の現状分析を行い、国立社会保障・人口問題研究所による人口推計等を参考としながら、長岡市の将来人口の長期的な見通しを示します。

### (2) 合計特殊出生率の考え方

自然増対策として、合計特殊出生率を2040年までに2.19に上昇させます。

※国では、合計特殊出生率を2040年までに2.07に上昇させると、2060年に1億人程度の人口が確保されると想定しています。長岡市は、合計特殊出生率が国より0.12ポイント（20年間平均）高いため、2040年までに2.19に上昇することとしています。

### (3) 若者の転入促進策を推進

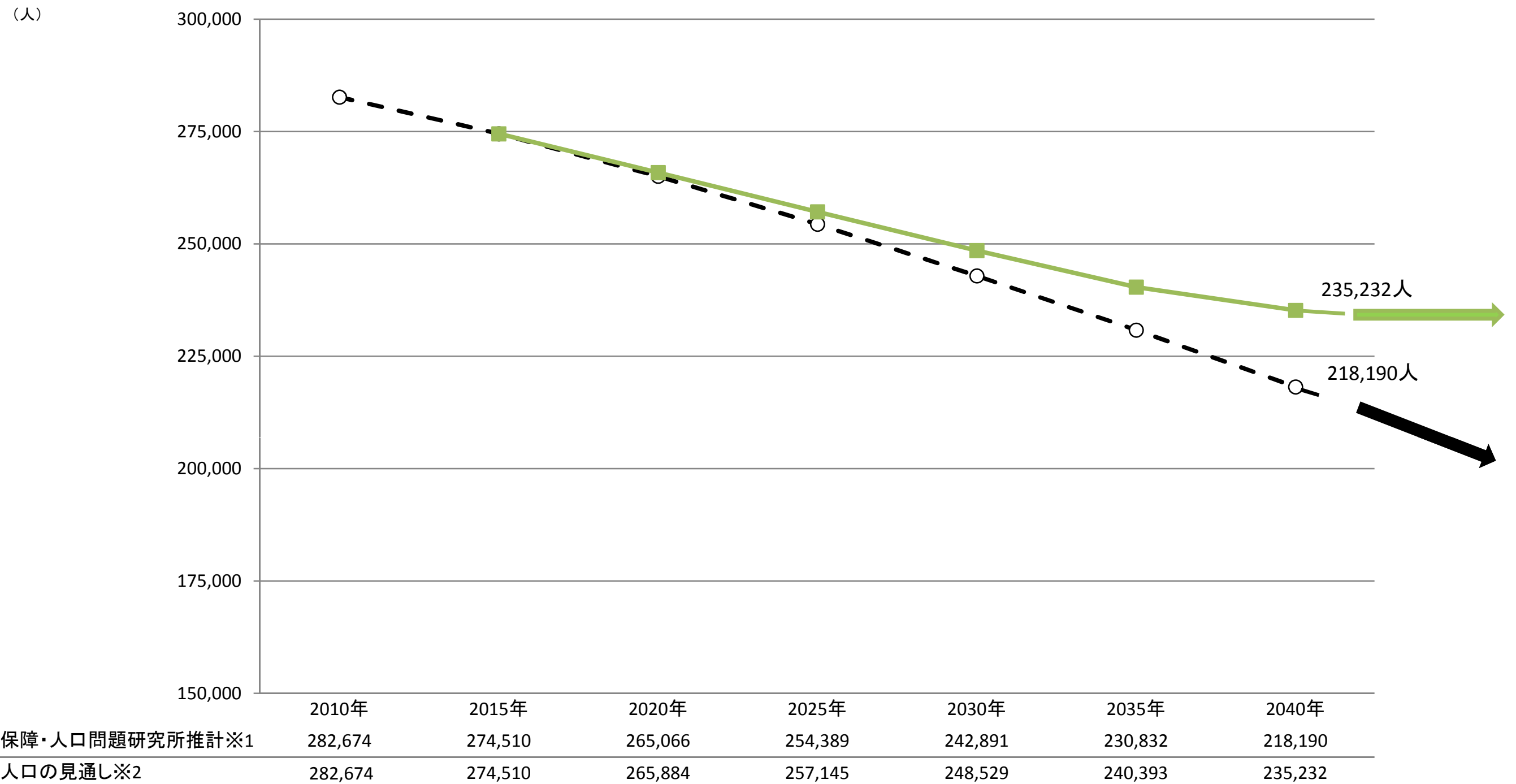
長岡市の社会減の大きな要因となっている若者の転出を抑制し、転入増に転じさせます。

そして、合計特殊出生率の上昇との相乗効果により、人口減少を食い止めます。

### (4) 人口ビジョンの対象期間

長岡市の人口ビジョンの対象期間は、国立社会保障・人口問題研究所の人口推計期間と合わせ、2040年とします。

### 3 長岡市の人口の長期的な見通し(案)



※1 合計特殊出生率が1.49から2025年に1.43に低下。純移動率が半分に縮小。

※2 合計特殊出生率が1.50（H25値）から段階的に上昇、2040年に2.19に到達。純移動率が若者世代で段階的に縮小、2035年に均衡し、段階的に社会増。